

【取組の位置づけ】

基本方針	1 市民等の公益的な地域活動の推進
重点推進項目	③ 地域資源の発掘と積極的なプロモーション活動の推進
取組項目	観光資源の魅力とPRの促進に向けて豊橋観光コンベンション協会等との連携強化
効果目標等	観光イベント・コンベンション参加者数 現状 (H21) 103万人 目標 (H27) 115万人

【取組の概要】

取組の目的	観光資源やイベント等の魅力を高め、効果的に発信することにより、それらへの参加者を増加させる。			
状況 (目標の設定に至った経緯とH23年度までの取り組み状況)	幅広い産業や市民意識に波及効果をもたらす観光を振興させるため、豊橋観光コンベンション協会をはじめとした関係機関の機能・ノウハウを結集することにより、来訪者を増加させる必要性が高まっている。			
平成24年度	取組内容 (H24年度計画)	目標	観光イベント・コンベンション参加者数 112万人	
		手法	<ul style="list-style-type: none"> ・豊橋観光コンベンション協会と連携しながら、観光資源の整備、情報発信、誘客に努める。 ・豊橋まつり、炎の祭典等のイベントを関係機関等が協働して、魅力の増進に努める。 	
	活動実績 (どのような活動を行い、結果どうなったか)	活動	手筒花火の実演放揚、豊橋カレーうどんの普及活動支援など観光資源を絞り込む中で、積極的に市外に向けて発信した。	
		結果	多くのメディアに取り上げられ、豊橋の認知度・好印象度の向上につながった。	
	事業実績 (成果を表す指標、実績の推移)	指標1	観光イベント・コンベンション参加者数	指標2
実績	H22	108万人	実績	
	H23	103万人		
	H24	105万人		
内部評価 (達成度評価)	D	各種イベントについては、好天に恵まれ人出の増につながった（一部イベントについて統計手法の変更により減少）が、全天候型のイベントの構築や、経済効果を生み出すための工夫が十分できなかった。		
(評価基準) A：計画を越える達成 B：計画達成 C：完了 D：未達成 E：中止・保留				
平成25年度	今後の展開 (H25年度に何を、どのような状態にしたのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知度が高まっている手筒花火、豊橋カレーうどんについて、さらに市外でのPR（実演放揚、出展）回数を増やし、拡大・定着を図る。 ・各種イベントについて、雨天対応かつ経済効果創出の仕組みをつくる。 ・B1グランプリ in 豊川を活用し、東三河8市町村が連携した広域観光の構築に取り組む。 		



観光資源のPRに向けた 関係団体との連携強化

豊橋市産業部観光振興課

「観光」とは？

語源：易経（約2,000年前の中国における儒教の経典）

“**観**国之**光**。利用賓干王”

観＝住民が誇りを持って観る、観せる。

光＝国の光。地域の優れたものや特色

「観光」の重要性

観光立国＝平成19年「観光立国推進基本法」

「観光」が国家戦略に！

■目的

- 国民経済の発展
- 国民生活の安定向上
- 国際相互理解の増進

“住んでよし、訪れてよしの国づくり”



2

豊橋市の「観光」目標

観光イベント・コンベンション参加者数を増やす！

選ばれるまち



- 地域経済の活性化
- 市民生活・意識の活性化
- 地域ブランドの確立



3

豊橋観光コンベンション協会

■自主事業（市と連携）

- ・観光・コンベンション誘致・支援活動
- ・観光情報発信（HP、パンフ等）
- ・観光資源開発（豊橋カレーうどん等）
- ・ロケ誘致・支援活動

■市からの受託事業

- ・情報プラザ案内業務
- ・首都圏等観光物産展開催
- ・手筒花火実演放揚会

平成24年度 「豊橋市の観光」の主な活動実績

事業	活動内容
豊橋まつり	ええじゃないかを表現したダンスイベント、パレード等を実施
炎の祭典	手筒花火20数本の一斉放揚、プロの和太鼓集団「志多ら」との競演等趣向を凝らした演出で実施 ・東京、名古屋で実演会開催 ・祇園祭が全国放送の人気番組で紹介
花しょうぶまつり	300種37,000株の花しょうぶを展示。夜間照明あり。無料開放
豊橋観光コンベンション協会	観光PR活動の一つとして、全国うどんサミット出展、スタンプラリー等「豊橋カレーうどん」関連事業を展開
東三河広域観光協議会	○東三河グルメラリー開催 ○ロケ（ほの国東三河ロケ応援団）支援





花しょうぶまつり

全国ご当地うどん
サミット in 滋賀

ええじゃないか豊橋



ロケ

テレビ東京「みんな！
エスパーだよ！」

日本テレビ「世界の果て
までイッテQ」

ええじゃないか豊橋

課題

○雨天対応「豊橋まつり」など

- ・結果として好天に恵まれただけ
- ・雨天対策、雨でも楽しめる仕掛けを用意できなかった。

○経済効果の創出「花しょうぶまつり」など

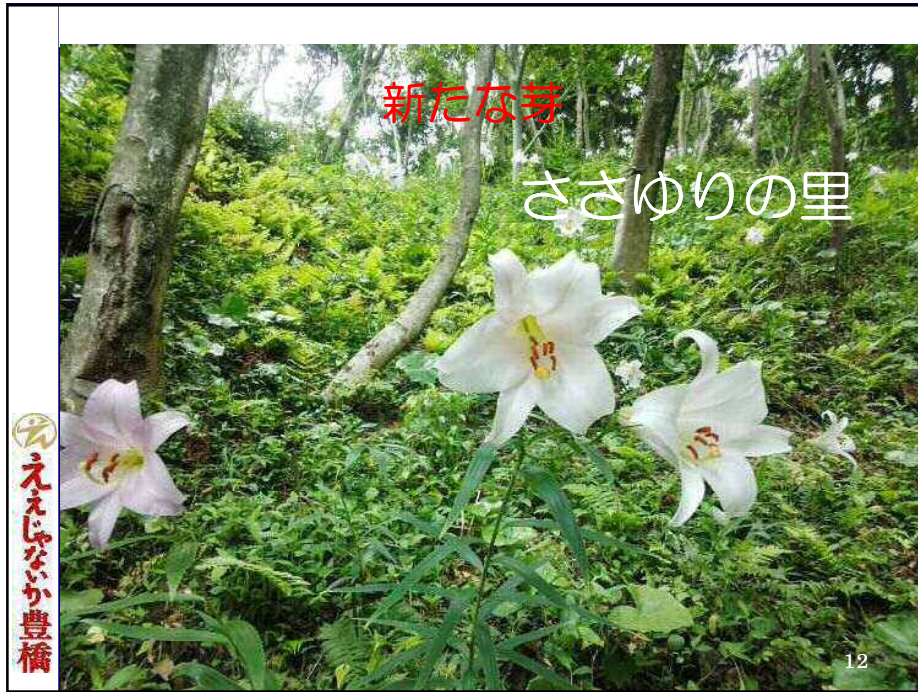
- ・シャトルバス利用の促進、会場から市内観光施設への誘導の仕組が不十分

今後の展開

○天候に左右されない、経済効果を生み出すイベントづくり

○観光資源の集中化（手筒花火、豊橋カレーうどん）による効果的な観光発信

○B1グランプリを活用した東三河広域観光への展開



目標（参加者数）の対象となるイベント・コンベンション

■ イベント

月	イ ベ ント	会 場
4	さくらまつり（3月～） つつじまつり（～5月）	向山緑地・豊橋公園・岩屋緑地 向山緑地
5	花しょうぶまつり（～6月）	賀茂しょうぶ園
6	エコカーレース	ユタカ自動車学校
7	祇園祭	吉田神社
9	炎の祭典	豊橋球場
10	羽田祭 豊橋まつり	羽田八幡宮 市内中心部
1	うめまつり（～3月）	向山緑地
2	鬼祭	安久美神戸神明社

■ コンベンション（H24実績）

- 日本微生物生態学会
- 先端材料の設計、プロセス、機能に関する国際会議
- 全国小学校体育科教育研究集会
- 全国高等学校女子インドアソフトテニス研修大会
- 全国国立大学系大学バトミントン大会
- 等々